

経済倶楽部便り

◆東京◆ 10月に入り、感染者数の大幅な減少や屋外での活動ということもあり、昨年コロナ禍で中止した懇親ゴルフ「青空会」を再開しました。前週末には台風16号も関東地方沿岸を通過、文字通りの晴天となりました。会場は会員の方のご紹介で埼玉県東松山市にある高坂カントリークラブでした。今回の参加者は7名です。講演会では京都大学ウイルス・再生医科学研究所の宮沢孝幸氏が新型コロナウイルスの正体について話されました。獣医でもある宮沢氏の動物のウイルスとの関連性についての解説は日頃メディアでは伝えられないだけに興味深いも

のでした。12月号に掲載されます。10月の新会員をご紹介します。大峽製靴顧問の大峽宏造様です。

12月の定例講演会は国際金融マーケット研究家の豊島逸夫氏、三菱モルガン・スタンレー証券景気循環研究所長の嶋中雄二氏、(一財)日本総研会長の寺島実郎氏を予定しています。

◆中部◆ 10月講師の一人として、元経済企画庁長官の田中秀征氏に來名頂きました。自民党内で政策論議が失われている背景や小選挙区制の問題点について、ご自身の経験を踏まえてお話しいただきました。

12月の講師は「インサイドライン」編集長の歳川隆雄氏、経済アナリストの市川眞一氏です。

(日暮良一)